

吾妻地域での私の活動が広がっています

飯能所沢線「川島田橋～スーパーあまいけ」:27年春に開通

歩行者の安全対策が一部前進する

「県の川越県土事務所、市の建設部、所沢警察の方々」と「吾妻地区町内会連絡協議会役員、南小・南陵中学校校長・PTA 会長・保護者の方々」が、10月4日に安全対策の件で話し合いの場を持ちました。その日は、スーパーあまいけ先の通学路を皆で一緒に歩き、視察した後、久米上組集会所で協議し県と市に要望を出しました。

その後、17日に川越県土事務所に町内会連絡協議会鈴木会長と、南小 PTA 菊地会長、浅野で行き回答を聞いてきました。県、市、警察が住民の要望を受け入れ一部改善される力所が決まりました。27年春までには改修するとの力強いものでした。報告します。

4日：集会場に集まった住民



北秋津町内会会長と共に、改善の要望をしました。

北秋津交差点から入った一方通行の道路～踏切りを渡り、「東京所沢線」に出る力所が見通しが悪く自転車や歩行者との接触事故が多い。よって、車が本線に入り易いように1台分の待機場をレンガ色で書く事を要望



歩行者の安全の為の改善策

1.じゅうにん坂から1本橋までの道：川側道路を拡幅して、中央線を川側にする。それで住宅側のスクールゾーン（歩行者道）を拡幅する：県が許可しました



2.「久米境信号の所に「歩行者信号」も設置する方向で警察が検討しています



この力所は事故もあり以前から危険なので要望が出ていました。4日にも「歩行者信号設置」の要望が出ました

3.吾妻農協～久米境までの細い道路の歩行者の為の安全対策等の要望も出しています：検討中だとの事です

4.今後も、川越県土事務所、市、警察と「吾妻地区の住民との話し合い」を要所要所で継続して行きます。次回は、12月中に実施すると県土事務所所長が、約束しました。窓口は町内会連絡協議会